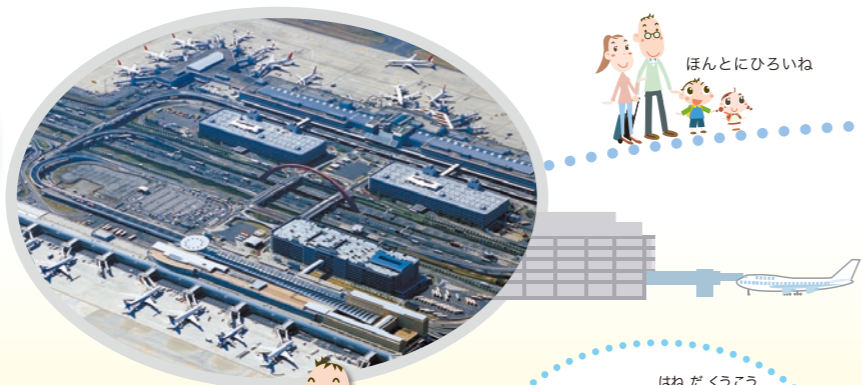




もうすぐ
はねだくこう
羽田空港
とうちやく
到着だ



はねだくこう
羽田空港って
おお
大きいね



はねだくこう
そうだね。羽田空港は
こうこう
航空ネットワークの
ちゆうしん
中心になる空港で、
いま
今、新しい滑走路を
かっそうろ
つくっているんだ



ほんとにひろいね



にほん
日本には外国の人も
かいこく
たくさん来るんだね



ひともたーくん!



かいがいりょこう
海外旅行に
い
行くのって、
にもつ
荷物が多くて
たいへん
大変ね

そうだね。でもいま
手ぶらで旅行ができるしくみも
けんきゆう
研究されているそうだよ。
しょうらい
将来はもっと手軽に旅行が
てがる
できるように
なるんじゃないかな!



世界の成長と元気を日本に取り込む土台づくり

国際競争力の強化



国土交通省のしごと 1

にほん
日本の貿易量の99.7%を
なっているのは、
ふね
船による海上輸送なんだ

貿易力を強くするため、
空港・港湾の機能を強化し、
道路や鉄道による連絡を便利にします



○東京など大都市圏の空港(東京国際空港(羽田空港)、成田国際空港、中部国際空港、関西国際空港)の整備を行っています。



○京浜港、伊勢港、阪神港では、コンテナ輸送にかかる費用や時間を大幅に減らして、アジアの国々へのサービスを提供できる港の整備に取り組んでいます。



空港と道路をむすぶ『アクセス道路』

日本に入ってくる人、モノ



国土交通省のしごと 2

人だけじゃないよ。
外国からは
たくさんのモノも
運ばれてくるんだ

日本に入ってくるたくさんの人やモノが、スムーズに移動できるしくみをつくります



燃費が良く、環境にやさしい『スーパーエコシップ』

○各国との間で新しく航空機を飛ばすための交渉や、貿易に欠かせない船舶の確保や日本人船員を育てています。
○都心部を輪のように取り囲む環状道路を整備して、集中する交通を分散させ、人やモノの流れをスムーズにします。



様々な国の航空機が並ぶ関西国際空港

ICT(情報通信技術)の活用



国土交通省のしごと 3

アイシー
ICタグやセンサーを
使った便利なくみを
かんが
考えているよ

アイシー
ICT(情報通信技術)を活かした、
便利な情報サービスの
提供を進めています



○体の不自由な人、お年寄り、外国人を問わず移動に必要な情報が携帯端末から入手できるシステムを民間と共同開発しています。
○道路の合流する地点で車の接近を感知してドライバーに知らせる走行支援道路システム(AHS)などの開発・実用化・普及を進めています。



自律移動支援プロジェクト

「いつでも・どこでも・だれでも」必要な情報を携帯端末で入手可能